

町内会長と町職員による合同研修会 地域の未来のために



4月23日、住民主体の地域づくり事業「町内会長と町職員による合同研修会」が開催されました。この事業は、少子高齢化・人口減少時代におけるこれからの地域づくりについて、地域間の連携による組織（地域運営組織）の構築を検討していくもので、平成29年度は「地域づくりアンケート」、平成30年度は全町内会対象のワークショップを開催し、「町内会びじょん」の作成を行ってきました。

この日は、東北公益文科大学、地域共創コーディネーター、学生のみなさんも加わり、地域づくり講演会、ワークショップ研修を行いました。研修会では、昨年度作成された「町内会びじょん」をもとに意見を交換し、ワークショップの手法を学びました。

今年度は、「町内会びじょん」をもとに町内4地区（旧小学校区）で地区ワークショップを行い、「地区びじょん」の作成と「地域運営組織の検討」を行なっていきます。また、作成された「地区びじょん」は、今年度に策定する総合発展計画にも反映させる予定です。自分たちが住んでいる地域の未来を一緒に考える大切な機会です。みなさんのご参加をお待ちしています。

Cover Person ～表紙の紹介～



5月8日、ほほえみ保育園でじゃがいも植えが行われました。晴天の下、年長組の園児37名が「大きくなってね」と声を掛けながらじゃがいもを植えていました。収穫の時期が楽しみです。

広報 ふながた 5

もくじ ～Contents～

- p 3 …… ふなびく
- p 4 …… 令和元年度春季消防演習
- p 6 …… シリーズ「さあ 次の10年へ」
- p 8 …… 舟形の未来のため共に歩む議員のみなさん
- p 9 …… ようこそ！まちづくり課へ
- p10 …… まちのわだい
- p12 …… ふれあい広場
 - ・ブロック塀等撤去費補助金
 - ・第19弾ふながた元氣得々お買物券
- p15 …… 青いシグナル、ぽっぽ舎通信、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 …… シリーズ「私たちの町内会」

町長コラム

令和の時代は自分たちで

5月1日から令和と元号が変わりました。2000年を迎えた時の様な社会の喧騒がテレビや新聞で報道され、また、何をしても「令和初」といった表現が多くありました。新たにスタートすることは、たいへん良いことですが、すべてがリセットされるわけではありません。舟形町でも、例年どおりに代掻きや田植えが始まっている一方で、昨年の災害の復旧ができていない、傷跡の残ったままの田んぼがまだまだたくさんあります。町民のみなさんが、本当の意味で新たなスタートが切れるように、みんなががんばっていきましょう。

今、水を張った田んぼは鏡面のように風景を映し出し、とてもきれいです。そして、もうすぐ一面緑の絨毯となり、秋には黄金色に輝き、冬は真っ白となります。四季を通じて田園風景はともきれいです。このような美しい原風景は、令和の時代にしっかりと継承しなければならぬ大事な財産だと思います。私たちは、舟形町の未来の子どもたちに誇れるような美しいまち、誇れるまちを、自分たちの手でつくっていかねばなりません。

森 富広

